2026 年度中学３年 DS 沖縄修学旅行 現地報告　10 月 21 日（水）【3 日目】

三日目の朝です。今日の天気も晴れ。昨日より少し雲がでています。



朝の天気予報では、最高気温 31 度、湿度は日中は 70%台、終日晴れ時々曇り。今日の深夜から雨予報となっています。

今日の朝の生徒たちの表情をみていると、昨日朝よりは元気に見えます。





今日の午前は、美ら海水族館です。
美ら海水族館は、1975 年の沖縄国際海洋博覧会の会場跡地に設置された海洋博公園にある水族館です。魚類最大のジンベイザメや、世界初の繁殖に成功したナンヨウマンタが観察できる大迫力の巨大水槽などが見所です。





クラス写真撮影をして入館します。朝一に来たものの修学旅行シーズンということもあり、すでにたくさんのお客さんが来館しています。お土産もしっかり買いました。





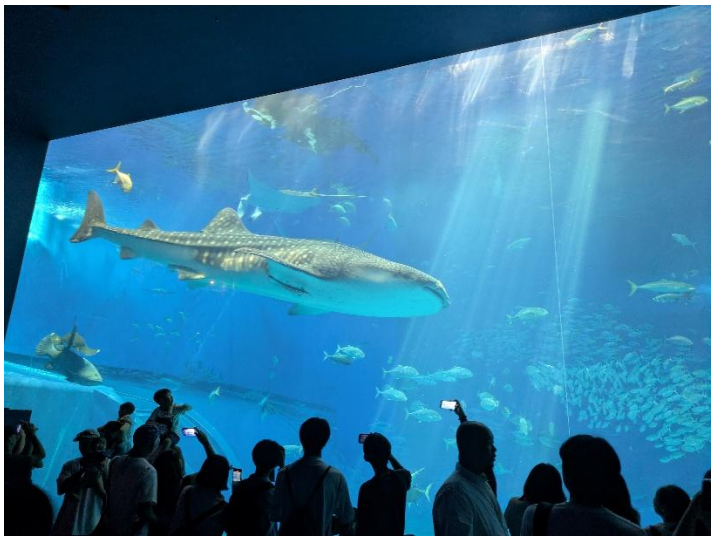












昼食は、ソーキそばをいただきます。
昼食後は、お土産タイムなので、忙しいです。









午後は選択プログラムとなります。
事前に選択したプログラムに分かれて各プログラムに取り組みました。

【紅芋タルトづくり と グラスボート】
読谷村の村起こし事業から始まった紅芋のお菓子作りが「元祖 紅芋タルト」を生み、沖縄の銘菓へと成長しました。紅芋タルトづくりでは、型に入ったタルト生地を伸ばし、形を整えたあと、紅芋ペーストを適度な厚さでデコレーションし、オーブンで焼いて完成。６個を自宅用にお土産として持って帰ることができます。




紅芋タルトづくりの後は、グラスボートに乗り込み沖縄の海を観察する予定でしたが、波が高いために、グラスボートは欠航となってしまいました。そのため、プログラムを変更して、海中展望台を散策。海中４メートルの深さまである展望台から海の様子を見学しました。その後、桟橋から魚に餌やりをしました。風は強い感じでしたが、色々な魚と沖縄らしいきれいな海を楽しめました。






【琉球ガラス体験 と 万座毛見学】

琉球ガラスの魅力はそのぽってりとした形にあります。職人が息を吹き込み一つとして同じものがありません。その琉球ガラスづくり体験をしました。完成品は、後日、学校に送られてきます。完成品が楽しみです。









琉球ガラス体験の後は、景勝地である「万座毛」の見学。
万座毛の由来は琉球の国王、尚敬が「万人が座するに足る毛（野原）」と、褒め称えたことから名前がついたと言われています。県の天然記念物に指定されている絶景を堪能しました。せっかくの景色をバックにたくさん写真を撮りたかったのですが、風がつよく、写真撮影どころではありませんでした。風が強いと髪型くずれてしまうので、もう大変です。









【マリン体験（シュノーケリング と ドラゴンボート】
珊瑚礁の海をカラフルな魚が泳ぎ回る光景を、シュノーケリングで楽しみました。







つづいて、ドラゴンボートです。
手すりのついたボート型の大きな浮き袋にまたがった状態で引っ張ります。大きく、カーブする時は全員でバランスを取って海に落ちないようにする。チームワークが必要です。







砂浜でビーチフラッグも行いました。







それぞれのプログラムにおいて、スタッフの皆様に非常によくしていただきました。感謝、感謝です。

各プログラム終了後は、ホテルに帰りました。
ホテルの部屋からの景色です。雲で夕陽が隠れてしまっています。



ホテルに帰って、ほんの少しだけ休憩して、夕食です。
今日もたくさん動いたので、しっかり食べます。







早いもので、今日で３泊目となります。今日の夜が、この修学旅行最後の夜です。

明日、雨や風が強くならないよう、祈るばかりです。
以上、３日目の報告でした。